

資料編



TOKYO 2020



活動人数

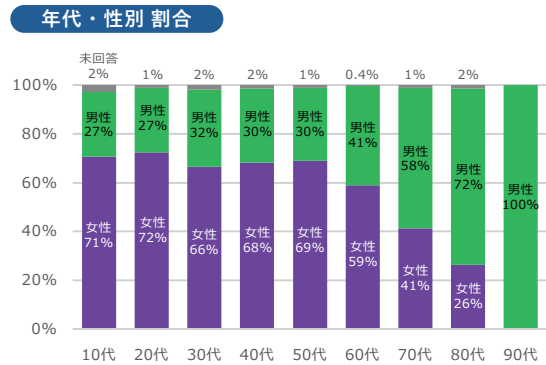
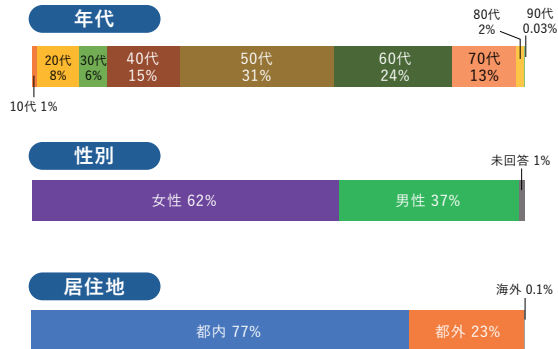
City Cast

活動人数

11,913名

のべ活動回数 20,676 回

2021年7月18日(日)～9月6日(月) 計51日間



6年間の歩み

2015年	9月	東京都ボランティア活動推進協議会 設置
2016年	3月	東京ボランティアナビ-東京2020大会に向けたボランティアウェブサイト- 開設
	12月	東京2020大会に向けたボランティア戦略 策定
2018年	6月	都市ボランティア募集要項 策定
	9月	都市ボランティア募集開始 (12/21まで)
2019年	1月	東京2020大会スタッフ及び都市ボランティアのネーミングが「Field Cast (フィールド キャスト) / City Cast (シティ キャスト)」に決定
	2月	シティ キャスト面談・説明会 開始
	7月	フィールド キャスト・シティ キャストユニフォーム発表会
		テストイベントにおける試行的活動
	10月	シティ キャスト共通研修 開始
2020年	3月	東京2020大会の1年延期が決定
2021年	3月	東京2020大会の海外観客の受入れ見送り
	4月	大会時の役割・活動エリアの希望等の確認
	5月	リーダーシップ研修(オンライン)を開始
		大会時の役割と活動エリアの決定、活動希望日時の確認
	6月	新型コロナウイルスワクチン接種希望の確認
		都内におけるライブサイトの中止決定
		役割別・配置場所別研修を都民の城で開催(ユニフォーム等のお渡しも実施)
		活動日時及び活動場所のお知らせ
		「シティ キャストの活動等における新型コロナウイルス感染予防マニュアル」公表
	7月	オリンピックの都内会場における無観客開催が決定
		オリンピック期間の活動予定を一旦キャンセル
		シティ キャストの意見も踏まえ、「大会の応援」「大会情報の提供」「東京・地域の魅力発信」「安全・安心な大会開催のサポート」等の新たな活動について募集開始
		東京オリンピック開会式(～8/8 閉会)
	8月	パラリンピックの原則無観客開催が決定
		パラリンピック期間の活動予定を一旦キャンセル
		パラリンピック期間の新たな活動募集開始
		パラリンピック開会式(～9/5 閉会)
	9月	都知事からの感謝のビデオメッセージと感謝状を送信
	10月	感謝状贈呈式を都庁大会議場で開催

募集

2018年9月26日より、大会に向けた都市ボランティアの募集を開始しました。

2018年	3月28日	都市ボランティア募集要項（案）公表
	6月11日	都市ボランティア募集要項 公表
	8月31日	第1回募集説明会 開催
	9月26日	募集開始
	12月21日	募集終了

募集説明会

2018年8月から11月にかけて、募集説明会を開催しました。計20回行い、およそ5,000人が参加しました。



PR ポスター



PR 映像



面談・説明会

2019年2月から7月にかけて、都市ボランティア応募者への面談および説明会を行いました。

実施期間	2019年2月9日～7月30日
実施場所	東京スポーツスクエア
参加人数	31,597人



研修

共通研修

2019年10月より、シティ キャスト の共通研修を開始しました。新型コロナウイルス 感染症の拡大防止のため、2月22日以降の実施分を延期し、2020年8月より動画を視聴する オンライン 研修として再開しました。

●集合研修

実施期間	2019年10月4日～2020年2月21日 2020年8月31日～12月、2021年4月～9月（オンラインにて実施）
実施場所	国立オリンピック記念青少年総合センター
実施内容	●オリンピック・パラリンピックの歴史や意義 ●東京2020大会の基礎知識 ●シティ キャストとしての心構え ●障害者など多様な方々のサポート方法 ●活動にあたっての注意 等



●eラーニング

実施期間	2019年10月4日～2020年2月21日、8月31日～12月
実施場所	オンライン（都市ボランティアポータルに掲載）
実施内容	●WELCOME ●Let's start ●大会概要 ●オリンピック・パラリンピックの歴史・意義 ●ダイバーシティ&インクルージョン ●サポート方法 ●活動上のルール

フォローアップ研修

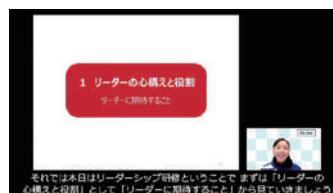
シティ キャスト からの希望の多いテーマ について、オンライン から動画を視聴する任意研修を実施しました。

●手話	計3回（2020年10月～11月）
●東京の地理・歴史	計3回（2020年12月～2021年1月）
●障がい者サポート	計3回（2021年3月）



リーダーシップ研修

実施期間	2021年5月19日～5月30日
実施場所	オンライン
実施内容	●リーダーの心構えと役割 ●メンバーとの効果的なコミュニケーション ●多様なメンバーへの配慮（年齢・性別・障害の有無等） ●ボランティアのリーダー像 ●暑さ対策・感染症対策 など



役割別・配置場所別研修

●集合研修

実施期間	2021年6月21日～7月18日
実施場所	都民の城
実施内容	●シティ キャストの活動概要 ●活動シフトの確認 ●活動場所の詳細 ●暑さ対策・感染症対策 ●AEDを用いた応急手当の方法 ●ユニフォーム等の受け取り

●eラーニング

実施期間	2021年6月25日～
実施場所	オンライン
実施内容	●シティ キャストの活動概要、活動シフトの確認・活動場所の詳細 ●活動にあたってお願いしたいこと ●AEDを用いた応急手当の方法、事務連絡



交流会

ボランティア交流会

共通研修に参加するシティキャスト・フィールドキャストを対象とした交流会を開催しました。活動に役立つコミュニケーション方法等を学ぶとともに、ボランティア同士の交流を深めました。

実施期間

第1回	2019年10月25日	17:15～
第2回	2019年11月25日	17:15～
第3回	2019年12月23日	17:15～
第4回	2020年 1月31日	17:15～

実施場所

国立オリンピック記念青少年総合センター

実施内容

[第1回・第2回] チームワークを高めるためのアクティビティ、ゲームなど
[第3回・第4回] 手話での会話、手話以外でも役立つジェスチャーなど



オンライン交流会

大会延期後に行ったアンケートで要望が多かった「シティキャスト同士が交流できる機会」を提供するため、オンラインで交流会を開催し、目前に迫った大会に向けて活動気運の向上を図りました。

実施期間

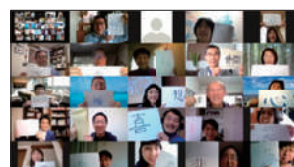
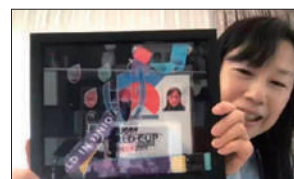
第1回	2021年3月14日	10:00～	第5回	2021年5月23日	15:00～
第2回	〃	14:00～	第6回	〃	19:00～
第3回	2021年3月20日	10:00～	第7回	2021年6月26日	10:00～
第4回	〃	14:00～	第8回	〃	14:00～

実施場所

オンライン

実施内容

- ボランティア体験トーク
- 複数のグループに分かれ、大会への期待や意気込み等について意見交換
- オンライン画面上に集合し、参加者全員で記念撮影



活動にあたり提供したもの

ユニフォーム



ポロシャツ



ジャケット



膝からは脱着可能

パンツ



ハット



バッグ



ソックス



シューズ

携行品等



メッセージじゃばら



誘導サイン*



注意喚起サイン*



レインコート



言語表示バッジ・腕章



活動マップ



東京都マップ



参加記念ピンバッジ

* 印の付いたものは貸与

その他

プリペイドカード



交通費相当として、1回の活動につき
1,000円分を提供

※「パラ競技・パラスリートへの応援メッセージ作成」、「大会への応援メッセージ、東京・地域の魅力をウェブサイトから発信」を除く

ボランティア活動保険



託児サービス



ユニフォーム配布の様子



安全・安心な活動環境の提供

感染症対策

シティ キャストに安全・安心な活動環境を提供するため、専門家の知見等を踏まえ、『シティ キャストの活動等における新型コロナウイルス 感染予防マニュアル』を策定し、さまざまな感染症対策を講じました。PCR検査の実施や希望者に対するワクチン接種も行いました。

●感染症予防の主な取組

 ・観客との距離（1m以上）を確保しやすい場所へ配置 ・控室における座席間の距離を確保	 ・周りに観客が密集する場合は、活動場所を移動 ・案内ブースのある場所では、分散して活動
 ・日頃からマスクを着用いただく（参加時にマスクをお渡し）	  ・活動前に検温と体調確認を行い、発熱等の場合は、参加を回避いただく（また、活動日の振替や医療機関等の案内も行う）
 ・日頃からこまめに手洗い、手指消毒を行っていただく（参加時に携帯用消毒液をお渡し） ・控室に消毒液、手洗い場に石けんを用意	 ・接触確認アプリ（COCOA）をインストールし、通知があった場合は関係機関に相談いただく（利用が難しい場合は、人との接触状況を様式に記録いただく）
 ・大きな声を出さずに案内を行っていただけるよう、手持ちサインや拡声器（共用）をお渡し	 ・控室等の換気（空調機器、サーキュレーター、窓・ドアの開放）
 ・エアタッチなど接触を伴わないコミュニケーションを実施（配慮を必要とする観客がお困りの場合は、積極的に声を掛けていただく）	・オンライン研修を活用し、本マニュアルの内容を丁寧に説明 ・少しでも体調が良くないときは、直ちに活動を中止いただく ・具合が悪い場合は、速やかに119番通報や、医療機関の案内など対応

●配慮を必要とする方への対応

配慮を必要とする参加者には、本人のご意向等も踏まえた対応を実施しました。（下記は対応例）

高齢の方や基礎疾患のある方	参加にあたり注意喚起を実施。活動の際は、日数・時間の短縮、距離を取って活動いただく
シティ キャストの介助を行う方	シティ キャストと同じ感染症対策を行ったうえで、通常の距離でサポートいただく
手話を用いる方	表情や口元を見せることができるよう、フェイスシールドをお渡しし、距離を取って活動いただく

●感染症対策グッズ



●体調管理ノート



●控室での取組



暑さ対策

屋外の活動場所等において様々な暑さ対策を講じました。(下記は対応例)

●暑さ対策グッズ



マイボトルを配付し、活動時の水分補給にご利用いただいた。(控室にウォーターサーバーを用意)



アイスタオル、イオン飲料粉末、塩分補給タブレットを控室に常備した。



屋外での活動において、希望者にはかぶるタイプの傘を貸与。また、熱中症予防のため、保冷剤で首を冷やすネッククーラーを配付した。

●活動時間の工夫

屋外での連続しての活動は60分以内に収め、活動中も人から離れた日陰等でマスクを外し、水分補給をするよう注意喚起も行いました。

改善事例・配慮を要するシティキャストへの対応

シティキャストの声からの改善事例

シティキャストの声

改善内容

FAN ARENA・FAN PARK周辺などの屋外活動では、大会期間の後半になると日没時間が早まったため、「日没以降は人出が減り、活動の意味が薄い」「街灯が少なく、不安を感じることもある」といった声があった

➡ 夕刻の活動時間を繰り上げた。

東京スポーツスクエアの活動において、「フォトスポットエリアにゲスト用の荷物置きが必要では？」との意見があった。

➡ フォトスポットエリアに荷物置き用の椅子を設置した。

「パラリンピックギャラリー銀座の来場者を増やすため、東京スポーツスクエアにお越しの方へPRしたい」との意見があった。

➡ パラリンピックギャラリー銀座のパンフレットを東京スポーツスクエアに配架し、来場促進を図った。

「グループごとの活動で感じたこと」「もっとこうしたら活動が良くなるのでは」といった意見を、のちに活動するメンバーに残したいとの声があった。

➡ 次回以降に活動するメンバーへのアドバイスを記入できる「活動ひとことボード」を控室に設けた。



配慮を必要とする参加者への対応例

●聴覚障害のある方

聴覚障害者支援アプリ「こえとら」を使用するとともに、活動前の説明時は内容を適宜紙に書いて補足するなどして対応

口元を見たいとの要望があった場合には距離を確保しつつ、フェイスシールドを使用するなどして対応



●車いす利用者の方

控室から活動場所までの移動時は、スタッフが帯同し安全に移動できるようサポート

活動終了後には、必要に応じて最寄り駅やお待ちになっているご家族との待ち合わせ場所まで帯同

アンケート

2021年9月、シティ キャストの方々を対象に、東京2020大会後における活動継続のご意向等をお伺いし、今後の取組の参考とさせていただくことを目的とするアンケートを行いました。

対象者	16,151 人（観客案内に代えて実施した新たな活動への参加呼びかけに応じ、参加意向をいただいた人数）
実施時期	2021 年 9 月 17 日（金）～ 9 月 27 日（月）
実施方法	インターネット上のフォームに回答いただく方法により実施

1. 回答者数等

(1) 回答者数・回答率 7,682人（回答率：47.6％）

(2) 性別

男性	女性	未回答	合計
2,877人	4,734人	71人	7,682人
37.5%	61.6%	0.9%	

(3) 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
47人	347人	307人	1,091人	2,551人	2,118人	1,098人	123人	7,682人
0.6%	4.5%	4.0%	14.2%	33.2%	27.6%	14.3%	1.6%	

2. 回答結果

Q1 シティ キャスト以外でこれまでに参加したことのあるボランティアについて教えてください。（複数回答可）

選択肢	人数（人）	割合（％）
フィールドキャスト	1,654	21.5
東京マラソンボランティア（VOLUNTAINER）	1,218	15.9
東京都観光ボランティア	779	10.1
ラグビーワールドカップ2019™ ボランティア	605	7.9
その他	2,530	32.9
無回答	2,808	36.6

Q2 シティ キャストの活動に参加した理由を選択してください。（複数回答可）

選択肢	人数（人）	割合（％）
オリンピック・パラリンピックに関わりたい	7,165	93.3
外国からの選手・観客をお迎えしたい	4,706	61.3
語学など培ったスキルを発揮したい	2,625	34.2
東京や地域の魅力を発信したい	2,287	29.8
多くの仲間を作りたい	1,875	24.4
コミュニケーション力を高めたい	1,807	23.5
その他	445	5.8

Q3 シティ キャストへの参加をきっかけに積極的に取り組むようになった、又は取り組みたいと思うようになったことはありますか？（複数回答可）

選択肢	人数（人）	割合（％）
様々なボランティアや地域活動に参加すること	4,507	58.7
配慮の必要な方が困っている場合にお声がけすること	4,505	58.6
外国の方が困っている場合にお声がけすること	3,380	44.0
パラスポーツを観戦すること	2,951	38.4
東京・地域の魅力について理解を深めること	2,876	37.4
様々なスポーツを行うこと	1,012	13.2
その他	426	5.5
無回答	39	0.5

Q4 今後もボランティア活動に参加したいですか？

選択肢	人数(人)	割合(%)
積極的に参加したい	2,897	37.7
機会があれば参加したい	4,506	58.7
わからない	260	3.4
参加したくない	19	0.2

Q5 今後もオリンピック・パラリンピック関連のイベントがあった場合にボランティア活動に参加したいですか？

選択肢	人数(人)	割合(%)
積極的に参加したい	3,498	45.5
機会があれば参加したい	3,775	49.1
わからない	369	4.8
参加したくない	40	0.5

Q6 ボランティア活動に関して、興味のある分野を選択してください。(複数回答可)

選択肢	人数(人)	割合(%)
スポーツ	5,470	71.2
地域活性・まちづくり・観光	5,034	65.5
多文化共生・国際協力	4,637	60.4
文化・芸術	3,607	47.0
子ども・教育	3,182	41.4
災害救援・地域安全活動	2,519	32.8
環境／動物愛護	2,148	28.0
医療・福祉・人権	2,041	26.6
その他	103	1.3
特になし	81	1.1

Q7 ボランティア活動をするにあたり、都が積極的に取り組んでほしいものはありますか？(複数回答可)

選択肢	人数(人)	割合(%)
ボランティア活動機会の提供	5,533	72.0
ボランティア活動情報の提供	5,002	65.1
学びの場、スキルアップの場の提供	4,181	54.4
ボランティア同士の交流の場の提供	1,780	23.2
配慮を求める事柄への対応(身体的サポートなど)	1,695	22.1
その他	165	2.1
特になし	328	4.3

3. その他 自由意見

- 大会に関わることができ、本当に良かった。一生の思い出になった。
- 様々な仲間と活動ができて楽しかった。
- 今後も何か機会があればぜひ参加したい。
- 無観客開催のため、活動日数が思ったより少なくなってしまった。

4. シティキャストの仲間に向けたメッセージ(主なもの)

- 皆さんと一緒にボランティア活動ができて良かったです。ありがとう！
- また一緒にボランティア活動しましょう！

ボランティア活動の継続に向けた取組

都は、大会で活動したシティキャストが大会後も活躍の場を広げることができるよう、多彩なボランティア情報を提供する「東京ボランティアレガシーネットワーク」や、パラスポーツと支える人をつなぐ「TOKYO 障スポ & サポート」等のポータルサイトを通じ、様々な活動機会を提供しています。

また、大会後に実施した大会・スポーツ関連のイベントにおいても活動機会を提供しており、今後も大会の周年イベントやレガシーハーフマラソン等の活動機会を確保してまいります。



東京ボランティアレガシーネットワーク



TOKYO 障スポ & サポート



大会関連イベントにおけるボランティア活動